

令和2年4月8日

関係者 各位

医療法人沖縄徳洲会 高砂西部病院  
院長 新保 雅也

## 新型コロナウイルス感染症による患者さん・職員への影響について

拝啓、平素より病院運営にご指導・ご鞭撻を頂き、感謝申し上げます。このたびは、当院において新型コロナウイルスの感染が2名の職員で判明し、患者さんをはじめ、患者さんのご家族及び地域の皆さん、近隣の医療機関の方々には、大変なご心配とご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が当院で発生したことを発表して以降、当院に来られている患者さん及びそのご家族、また当院の職員及びその家族に対する誹謗中傷や風評被害が見られ、当院としても心を痛めております。

感染が確認された2名の職員と接触した方々はごく少数であり、当院の患者さん及び職員の多くは接触していません。濃厚接触者には個別に連絡を取り、健康観察中となっております。

上記以外の職員・通院中の患者さんにつきましては通常通り、地域での活動・生活が送れるよう、関係各機関・施設においてご高配を頂きたく存じます。

当院は新型コロナウイルスによる医療体制の混乱に対し、通常体制の早期再開に向け取り組んでおり、関わる医療従事者は地域医療の一翼を担うため、懸命に努力しています。

地域の方々には、大変なご心配とご迷惑をおかけしているところですが、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬具